

第 8 2 回絵手紙倶楽部活動報告

本日の活動は8名の参加で実施しました。活動のテーマは先生であります。

石田晶子さんへ「お礼の絵手紙」を描くことです。思い出話しやなんやかやで、大変賑やかな会話のなかで進められました。それぞれが出来栄えのよい作品に仕上がり、「大したもの」と感心致しました。この手紙は個人個人それぞれ石田先生宛てに送ることになり、きっと喜んで貰えるものと強く思うものであります。

メンバーの佐伯さんが名句を詠みました。

万葉仮名から絵手紙へ
仮名がかけて絵がかけて
下手で良い下手が良い
楽しかったね良かったね

来年3月には学校が移転すると云うことでクラブ活動の継続は困難と判断し解散する事となりました。その関係によりクラブの皆で使用していた諸々の道具を片付けるため皆で「ジャンケン」をし、思い出の道具を1品毎取り合い、今日持参の共有財産はすべて分配されました。

「最初はゲー・・・」の音が賑やかなこと・・・時間がかかりましたが楽しい一刻でもありました。



集合写真



作品

投稿 : ふるさと伝承科 石黒 孝之
写真 : 福祉環境科 齋藤 明秀